

## 第 4 回経営諮問委員会の議事概要について

平成 21 年 3 月 13 日に第 4 回経営諮問委員会が開催されました。議事の概要は以下のとおりです。

### 1. 諮問事項

#### (1) 平成 21 事業年度 事業計画 (案)

センターから、「平成 21 事業年度 事業計画 (案)」について説明を行い、委員会に諮ったところ、委員から、平成 20 年度の事業計画から具体的に変わった主要な点等について質問があり、センター側から回答を行った。

その他特段の意見がなかったことから、「平成 21 事業年度 事業計画 (案)」について経営諮問委員会の了承を得た。

なお、委員からの主なご質問及びセンターの回答は以下のとおり。

#### ○ 平成 21 事業年度事業計画において新しく盛り込まれた内容は何か。

⇒ 主な内容は以下のとおり。

- ① 次期 Air-NACCS の稼働及び経済産業省の貿易管理オープンネットワークシステム (JETRAS) の NACCS との統合に際して、より安定的稼働を確保するためシステム運用体制を見直す。
- ② NACCS との統合が予定されている他の関係省庁システムとのシステム統合についても、関係省庁と連携を図りつつ、統合に向けた調査・検討を進める。
- ③ 新規事業の検討については、具体的に「コンテナヤードの搬出入業務」及び「書類の電子保管サービス」の事業化に向けた検討に着手する。

#### ○ 書類の電子保管サービスとは、sea waybill の改善に係るものか。

⇒ 特定の書類を想定したものではなく、税務申告や税関の事後調査等に関して保存年数が定められている文書を電子的に保存し、必要な時にシステムから取り出せるサービスの可能性を検討するということ。

### 2. 報告事項

#### (1) 規程の改正

##### ① 取締役会規程

センターから、取締役会付議事項の明確化を図るため取締役会規程を改正したことについて、その概要を報告した。

##### ② 職員就業規程及び職員給与規程

センターから、職員就業規程及び職員給与規程を改正したことについて、その概要を

報告した。

なお、委員からの主なご質問は以下のとおり。

○ 特別都市手当の改正により全体で職員給与は増加するのか。

⇒ 品川の手当てを下げ、川崎の手当てを上げているが、結果として職員給与の総額はほとんど変わらない。

③ 経理規程

センターから、経理規程を改正したことについて、その概要を報告した。

④ システム利用規程

センターから、次期 Air-NACCS 利用申込開始に伴い、システム利用規程を改正したことについて、その概要を報告した。

なお、委員からの主なご質問は以下のとおり。

○ システム利用者の定義に陸運事業者は入れなくて良いのか。

⇒ 陸運事業者については、システム利用のニーズが出てくれば利用者の定義に適宜追加することもあり得るが、現状では考えていない。

(2) 第1回情報処理運営協議会 議事次第等について

センターから、3月24日(火)に開催する第1回情報処理運営協議会の議事次第等について、その概要を報告した。

(3) 社員証の発行等について

センターから、社員証の発行について報告を行った。

(4) 新型インフルエンザ対策に関する行動計画について

センターから、新型インフルエンザ対策に関する行動計画を策定したことについて、その概要を報告した。

なお、委員からの主なご質問は以下のとおり。

○ 地震等その他の災害に対する対策はあるのか。

⇒ 地震等大規模災害に対する危機管理マニュアルは既に整備している。

(5) 開始貸借対照表について

センターから、株式会社設立時の開始貸借対照表について、その概要を報告した。

(6) 港湾サブ・システムにおける「港湾管理者手続統一モデル」に係るプログラム変更について

センターから、港湾サブ・システムにおける「港湾管理者手続統一モデル」に係るプ

ロプログラム変更について報告を行った。

なお、委員からの主なご質問は以下のとおり。

○ このプログラム改正によって港湾手続はどの程度システムでカバーされるのか。

⇒ 約8～9割程度はカバーできるようになる。

○ 港湾手続の電子化率は上がっているのか。

⇒ 入出港手続については約40%まで上がってきているが、その他の手続については把握が難しい。

(7) 港湾サブ・システムにおけるプログラム変更について

センターから、港湾サブ・システムにおける20年度中に対応すべきプログラム変更について報告を行った。

(8) 「コンテナヤード搬出入業務等検討会」の開催について

センターから、「コンテナヤード搬出入業務等」の事業化に係る検討のため、「コンテナヤード搬出入業務等検討会」を設置し、第1回検討会を開催したことについて、その概要の報告を行った。

なお、委員からの主なご意見は以下のとおり。

○ 現状はFAXでやりとした情報を、システムに再入力するという手間がかかっているため、これが実現すれば関係業者にとってメリットになると思われる。

(9) 平成20年度秋季NACCS地区協議会議事概要について

センターから、平成20年11～12月に開催した平成20年度秋季NACCS地区協議会の議事概要について報告した。

(10) 港湾関連手続未利用者に対する参加促進説明会（結果発表）

センターから、港湾関連手続未利用者に対する参加促進説明会を開催したことについて、その概要を報告した。

(11) 沖縄地区のAir-NACCS対応について

センターから、沖縄地区のAir-NACCSの地域拡大に伴いプログラム変更を実施することについて報告を行った。

(12) 簡易申告制度における「少額合算の貨物」のシステム対応について

センターから、簡易申告制度における「少額合算の貨物」のシステム対応（プログラム変更）を実施したことについて報告を行った。

(13) 内部監査報告

センターから、内部監査の実施結果について、その概要を報告した。

(14) NACCSの主要業務指標について

センターから、平成21年2月までのNACCSの稼働状況及び契約者数の推移について報告を行った。

(以上)